

I. 習志野市後期基本計画の策定

I-1 計画策定の趣旨

習志野市では、市政施行 60 周年を迎えた平成 26（2014）年、本市の今後 12 年間にわたる長期的な市政指針である「習志野市基本構想」をスタートしました。基本構想では、本市の目指すべき姿として「将来都市像」を掲げるとともに、将来都市像を実現するための取り組みとして、「3つの目標」及び更に事業の円滑な推進・実施を図るため、「3つの重点プロジェクト」を設定しました。

将来都市像 未来のために ～みんながやさしさでつながるまち～ 習志野



＜習志野市後期基本計画の策定にあたって＞

また、この基本構想の策定とともに、具体的な施策を表す計画として、平成26（2014）年度から令和元（2019）年度の6年間を計画期間とする「習志野市前期基本計画」を策定し、更には3年間ごとの施策を実現するための事業計画を示す「前期第1次実施計画」及び「前期第2次実施計画」を策定しました。

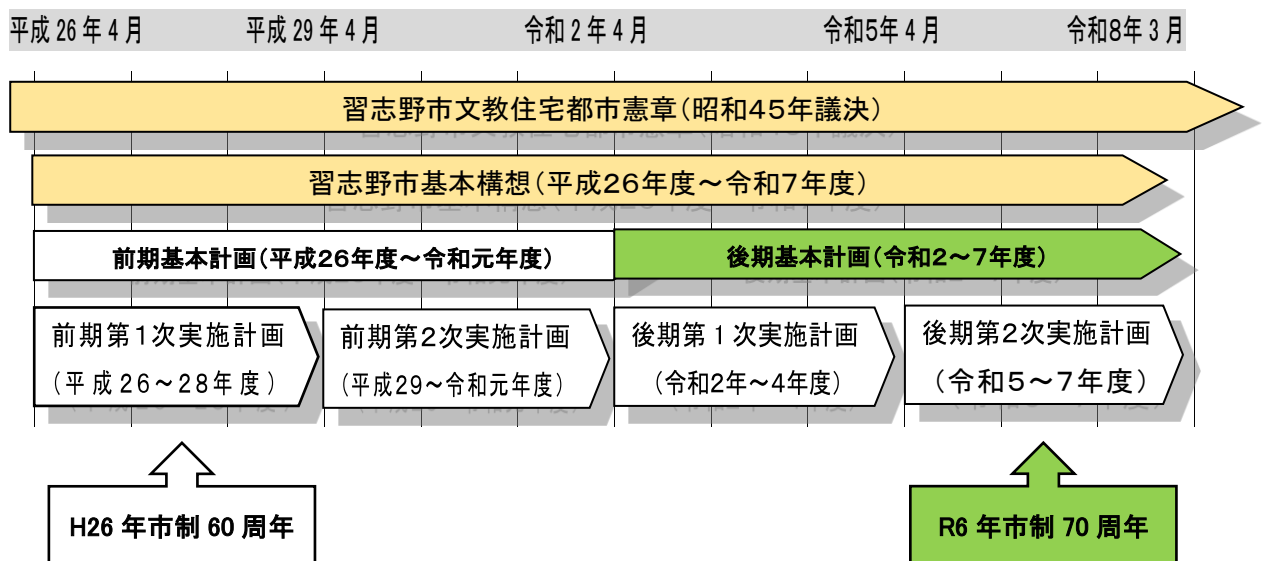
そして、平成27（2015）年10月には、今後我が国が直面する人口減少社会において、本市もまたその課題を克服し、将来にわたり、自立的な都市経営を推進するため、平成27（2015）年度から令和元（2019）年度までの5年間を計画期間とする「習志野市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を策定するとともに、その具体的な実施事業を示す「第1次アクションプラン」及び「第2次アクションプラン」を策定しました。

このたび、令和元年度の到来を見据え、**令和2（2020）年度から令和7（2025）年度までの6年間を計画期間とする「習志野市後期基本計画」**を策定しました。

I-2 計画の構成と期間

習志野市の計画体系は、まちづくりの基本理念である「文教住宅都市憲章」を頂点として、基本構想、基本計画、実施計画から構成されています。

現在の基本構想は、平成26（2014）年度から令和7（2025）年度までの12年間を計画期間とし、前期基本計画は平成26（2014）年度から令和元（2019）年度、後期基本計画は令和2（2020）年度から令和7（2025）年度の各6年間を計画期間としています。また、社会経済情勢の変化や住民ニーズに柔軟に対応するため、前期、後期のそれぞれ3年間ごとに実施計画を策定しています。



I－3 計画の考え方

後期基本計画は、次の考え方に基づくものとします。

- ①習志野市基本構想で掲げた将来都市像の実現を目指し、引き続き、3つの目標及び3つの重点プロジェクトに基づく施策を示します。
- ②実効性のある計画とするため、成果指標を定め、達成状況の可視化を図ります。
- ③まち・ひと・しごと創生法第10条に基づく地方版総合戦略として位置付けられる「習志野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）」を含めた一体的な計画とします。
- ④国際社会全体の開発目標として定められたSDGs（持続的な開発目標）の推進を踏まえた計画とします。
- ⑤本市を取り巻く社会経済情勢の的確な把握に努め、2040年問題など少子高齢化のさらなる進展等、計画期間の先を見据えた計画とします。

I－4 計画の進捗管理

（1）成果指標と実施計画


基本構想や基本計画で示した3つの目標に向けた取組を進め、将来都市像を実現するためには、具体的な成果指標を掲げて、一つ一つの事業を着実に実行していくことが必要です。本計画では、より実効性のある計画とするため、目標への達成度を測る成果指標を施策ごとに設定し、各施策に基づく具体的な事業は、3年間ごとの「実施計画」に位置付けます。

成果指標を掲げることにより、目標を達成した事業は新たな目標を設定して、更なる進展を目指し、目標を達成しなかった事業は、見直しを行います。

このように、社会経済情勢の変化や住民ニーズに柔軟に対応し、目標を達成するための適切な手法やコストを選択しつつ、常にその時節に合った事業を展開をすることで、目標の達成、すなわち基本構想の実現を目指します。

（２）計画の進捗管理

計画の進捗管理に際しては、PDCA サイクルに従い、成果指標の達成度及び事業の進捗度を検証し、成果指標を実現するための事業やコストの見直しを図る行政評価を用います。また、長期計画の策定にかかる調査審議機関である「長期計画審議会」に毎年結果を報告し、意見を聴取するとともに、結果を公表していきます。

P（プラン：計画策定） D（ドゥ：計画実施） C（チェック：達成評価） A（アクション：改善）	<ul style="list-style-type: none">• どのような事業を展開するのか。• 事業は着実に実行できたか。• 事業を実施して、成果指標が達成できたか。• 事業の改善点は何か。	
--	---	---